平成26年度 第1回重要湿地見直し検討会

日時:平成26年9月1日(月)

14:00~17:00

場所:環境省第2・第3会議室

議事次第

1. 『日本の重要湿地500』見直し手法

- (1) 現行の『日本の重要湿地500』の見直しの概要
- (2)見直し方針
- (3)作業の内容及び手順
- (4) 選定基準

2. 「重要湿地500」の個々の湿地の現状

- (1) 生物分類群毎のカルテ整理状況
- (2) 現状カルテ整理の方法

3. 現地調査等

(1) 現地調査実施箇所の考え方

4. その他

資料 一覧

資料1-1:現行『日本の重要湿地500』の見直しの概要

資料1-2:見直し方針の確認

資料1-3:作業内容とその手順の検討

資料1-4:選定基準の確認

資料2-1:生物分類群毎のカルテ整理状況 別紙1:生物分類群毎の情報の収集状況

別紙2:「選定根拠の種が長期にわたり確認されていないとの情報があった湿地」と

「消滅したとの情報があった湿地」

別紙3:情報不足湿地

別紙4:劣化要因と面積変化の傾向

資料2-2:現状カルテ整理の方法

資料3:現地調査実施箇所の考え方

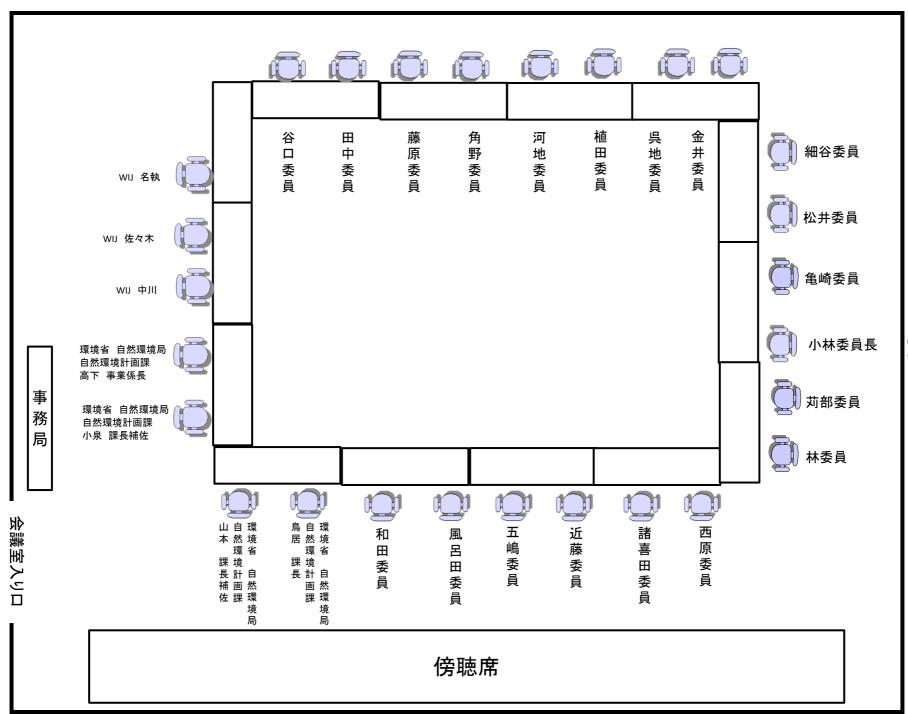
出席者名簿

氏名	所属	生物分類群
小林 光	水生生物保全協会 理事	委員長
谷口 真吾	琉球大学農学部 教授	(2)マングローブ林
田中 次郎	東京海洋大学大学院海洋科学技術研究科 教授	(3)藻場
藤原 秀一	いであ株式会社沖縄支社 常務執行役員技師長	(4) サンゴ礁
角野 康郎	神戸大学大学院理学研究科 教授	(5)水草
河地 正伸	国立環境研究所 室長	(6)淡水藻類
植田 睦之	バードリサーチ 代表	(7)シギ・チドリ類
呉地 正行	日本雁を保護する会 会長	(8) ガンカモ類
金井 裕	日本野鳥の会 参与	(9) その他鳥類
細谷 和海	近畿大学大学院農学研究科 教授	(10)淡水魚類
松井 正文	京都大学大学院人間・環境学研究科 教授	(11)爬虫両生類
亀崎 直樹	岡山理科大学生物地球学部 教授	(12) ウミガメ
苅部 治紀	神奈川県立生命の星・地球博物館 主任学芸員	
西原 昇吾	東京大学大学院農学生命科学研究科 研究員	(13)昆虫類
林 正美	埼玉大学教育学部 特任教授	
諸喜田 茂充	琉球大学 名誉教授	(14)甲殼類
近藤 高貴	大阪教育大学教育学部 教授	(15)淡水貝類
五嶋 聖治	北海道大学大学院水産科学研究院 特任教授	
風呂田 利夫	東邦大学 名誉教授	(16)底生動物
和田 恵次	奈良女子大学研究院自然科学系 教授	

事務局

氏名	所属
鳥居 敏男	環境省自然環境局自然環境計画課 課長
山本 麻衣	環境省自然環境局自然環境計画課 課長補佐
小泉 亘司	環境省自然環境局自然環境計画課 課長補佐
高下 翼	環境省自然環境局自然環境計画課 事業係長
名執 芳博	日本国際湿地保全連合 会長
佐々木 美貴	日本国際湿地保全連合 事務局長
中川 雅博	日本国際湿地保全連合 主任研究員
比留間 美帆	日本国際湿地保全連合 事務員





委員一覧

	氏名	所属	生物分類群
小林	光	水生生物保全協会 理事	委員長
岩熊	敏夫	函館工業高等専門学校 校長	
新庄	久志	釧路国際ウェットランドセンター 主任技術委員	(1)湿原植生
高田	雅之	法政大学人間環境学部 教授	
谷口	真吾	琉球大学農学部 教授	(2)マングローブ林
田中	次郎	東京海洋大学大学院海洋科学技術研究科 教授	(3)藻場
藤原	秀一	いであ株式会社沖縄支社 常務執行役員技師長	(4) サンゴ礁
角野	康郎	神戸大学大学院理学研究科 教授	(5)水草
河地	正伸	国立環境研究所 室長	(6)淡水藻類
植田	睦之	バードリサーチ 代表	(7)シギ・チドリ類
呉地	正行	日本雁を保護する会 会長	(8) ガンカモ類
金井	裕	日本野鳥の会 参与	(9) その他鳥類
細谷	和海	近畿大学大学院農学研究科 教授	(10)淡水魚類
松井	正文	京都大学大学院人間・環境学研究科 教授	(11)爬虫両生類
亀崎	直樹	岡山理科大学生物地球学部 教授	(12) ウミガメ
苅部	治紀	神奈川県立生命の星・地球博物館 主任学芸員	
西原	昇吾	東京大学大学院農学生命科学研究科 研究員	(13)昆虫類
林፲	E美	埼玉大学教育学部 特任教授	
諸喜日	田 茂充	琉球大学 名誉教授	(14)甲殼類
近藤	高貴	大阪教育大学教育学部 教授	(15)淡水貝類
五嶋	聖治	北海道大学大学院水産科学研究院 特任教授	
風呂日	田利夫	東邦大学 名誉教授	(16)底生動物
和田	恵次	奈良女子大学研究院自然科学系 教授	